
color

朔

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

color

【Nコード】

N8817A

【作者名】

朔

【あらすじ】

かつて地上に咲く全ての花は神様から色をもらいました。ただひとつ、冬に咲く花を除いて…。

（前書き）

絵本にありそうな話です。なぜ冬に咲く花があるのかと思って書きました。冬にも咲く花があるんだと思っていただければいいと思います。

かつて地上の全ての花は神様から色をもらっていたのです。

そして神様が天へと帰ったのち、それぞれの花はそれぞれもらった色で綺麗な花を咲かせるのです。

しかし1つの花だけがもらいそびれてしまったのです。

その花はチューリップに話しかけました。

「チューリップさん。あなたの色はとても綺麗な赤ですね。どうか少しあなたの色をわけてもらえませんか。」

「いやよ。この赤は私だけの色。他の花に色をわけてしまつては、私だけの色でなくなってしまうわ。」

その花はチューリップに断られてしまいました。

次に、向日葵に話しかけました。

「向日葵さん。あなたの太陽のように輝く黄色を少し私にわけてもらえませんか。」

「だめだよ。僕は太陽を見上げるために黄色をもらったんだ。君も黄色になつてしまつたら、僕達の役目がなくなってしまうよ。」

その花は向日葵にも断られてしまいました。

次に、コスモスに話しかけました。

「コスモスさん。あなたの美しい桃色をどうか私にわけてもらえませんか。」

「それは無理ですわ。私達ほど美しい桃色は誰もいないのよ。わけてしまつては美しさが欠けてしまいますわ。」

その花はコスモスにも断られてしまいました。

春のチューリップ、夏の向日葵、秋のコスモス。

冬になろうとしている今、みんな眠りにつこうとしています。

その花は一人ぽつりと咲いています。すると、空から雪が降ってきました。

そしてぽつりと咲く花に話しかけてきました。

「そこで一人で咲いている花さん。色をもらわなかったのですか？」

「雪さん。私はいろんな花に頼んだけど、誰も色をわけてくれなかったのです。」

「他の花のように綺麗でカラフルな色はあげられないけれど、私のこの白さでよければあなたに差し上げます。」

「本当に？」

「私の色でよければどうぞ。」

「もちろんです。雪の白さはどの色よりも綺麗で輝いています。では、私はお礼に冬に咲くことにしましょう。あなたが寂しくならないうちに。あなたのあたたかい心を私は咲かせています。」

そうして、その花は雪から“白”色をもらい冬に咲く花となりました。

そう、その花の名は

【スノードロップ】

（後書き）

最後まで読んでいただきありがとうございます。

少しジャンルを変えてのお話です。このような子供向けっぽい話も好きなので気に入っていたできれば幸いです。

また評価やコメントを頂けると嬉しいです。

次回作でお会いできますように。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8817a/>

color

2010年11月24日09時08分発行